

北見武道通信

令和7年6月19日 00748号

編集者:佐藤 寿春

北見市幸町8丁目4-4(佐藤整骨院内)

NPO 法人北見市武道振興協会事務局発行

直通:090-5986-0839

代表:0157-22-2212 Fax:0157-23-0581

URL <http://www.kitamibudokan.org/>

satou.tosiharu@navy.plala.or.jp

ニュースレター【事務局情報】 オホーツク圏から柔道少年団の優勝者が増す！



5月18日千歳市開基記念総合武道館で開催された「第22回北海道小学生学年別柔道大会」で北見・網走などオホーツク圏から出場した柔道選手5名が優勝など入賞を果たしました。男子6年65kg級服部十和くん(心技館薩川道場)と女子4年35kg級田島えまさん(北見なかざわ道場)が見事初優勝。また、男子6年45kg級宮田拍空くん(心技館薩川道場)、女子4年35kg超級仙石希詠さん(光柔会北見柔道スポーツ少年団)、女

子5年35kg級菅原悠那さん(網走飯田塾)の3名が第3位の成績を上げました。各選手は北見市武道館を利用し、各道場の合同練習や試合を積極的に行っていました。今回はその成果が表れたかたちとなりました。〈佐藤〉

第29回北見市総合武道祭開催！

6月14日(土)総合開会式後に演武が開始され「大東流合気武道」が伊藤隆史師範によって行われました。来賓として間近で観ていた佐藤修治さんは「合気武道は凄い。小さな動きで相手を大きく投げ、相手を動けない状態に制する術にはおどろいた」と武道の醍醐味を話してくれました。〈佐藤〉



連載「武道宝鑑」第1弾 野間清治 <武道の徳> <武道の徳>11-⑩

願わくは、世間一般に、剣道の徳を伝えたい。願わくは、お互日本人は、子供の中から、剣道を学ぶようにしたい。それには、小学校の正課として採用してもらいたい。願わくは、村に町に市に、教会あり学校あるが如く、到る所に道場を設けて頂きたい、而して、朝な夕な、此の道場から、竹刀の音が丁々として起こるようになったならば、皇国の美風は、愈々昂まり、神國の良俗は、益々発揚される。実に皇道といい皇道精神という其の具現したるものが武道であって、斯の道に依っては斯の國を作り上げ、斯くて東海の君子國は世界人類の儀範となり、全世界をして平和の樂土たらしむに至るであろうと堅く信ずる、剣道の徳甚だ大にして高く僅少なる紙数を以てしては其の一端をも盡し得ざるを遺憾とする。完 次週の第2弾は磯貝一(いそがいはじめ)をお伝えします。